

2025 年度

算 数

(1期)

(答はすべて解答用紙に記入すること)
(円周率を使う場合は 3.14 とする)

(時 間 50分)

| | | | |
|--------|--|--------|--|
| 番 号 | | 氏 名 | |
|--------|--|--------|--|

清泉女学院中学校

1 次の□にあてはまる数を答えなさい。

(1) $35 + 98 \div \{124 - 7 \times (23 - 16) - 61\} = \square$

(2) $\left(0.75 + 3\frac{3}{4}\right) \div 0.005 - 9.7 \times 70 = \square$

(3) $\left(1\frac{1}{6} + 4\frac{1}{3}\right) \times 1.25 \div \square - \frac{2}{5} = 4$

(4) 右の計算はかけ算の筆算を表しています。

それぞれの□に0～9の1けたの数字を入れて
筆算を完成させたとき、AとBの数の和は

□です。

ただし、同じ数を何回使ってもよいものと
します。また、Cには0は入らないとします。

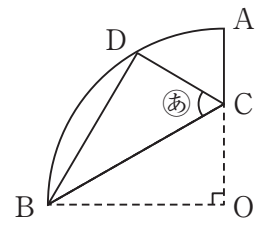
$$\begin{array}{r} \phantom{} 5 \ 1 \ 8 \\ \times \phantom{} \square \square \\ \hline \phantom{} \square \square \square \square \\ \phantom{} \square \square \square \\ \phantom{} \square \square \square \\ \hline \phantom{} \square \square \square 7 \ 0 \end{array}$$

(5) $62.6\text{L} + 5200\text{cm}^3 - 88\text{dL} = \square\text{L}$

(6) 点Oを中心とし、OAを半径とする円の $\frac{1}{4}$ があります。

右の図のように、点Oが円周と重なるようにBCで折りま
した。このとき、点Oが円周と重なった点をDとします。

角㊦の大きさは□度です。



(7) $9 \times 10 \times 11 \times 12 \times 13 + 14$ を11でわったときのあまりは□です。

(8) 1240円の品物が30%引きで売られていたので、持っているお金□円の72%で
支払ったところ、おつりが140円でした。

(9) 3けたの整数で、4と6の公倍数は□個あります。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 姉と妹が持っているお金の比は、はじめ $6:5$ でした。その後 2 人とも 600 円の文房具ぼうぐを買ったため、2 人の持っているお金の比が $24:19$ になりました。はじめに姉はいくら持っていましたか。消費税は考えないものとします。

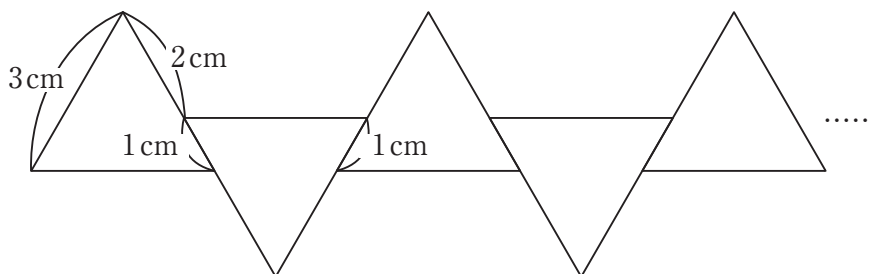
- (2) 家から学校までの1600mの道のりをはじめは毎分120mで走り、途中から毎分40mで歩きました。家を出てから32分後に学校に着くとき、走った道のりは何mですか。

- (3) 水そうを満水にするのに、水道管Aは3本で12分、水道管Bは2本で12分かかります。水道管A、水道管Bそれぞれ1本ずつ使用すると、満水になるまでの時間は何分何秒ですか。

- (4) 濃さが10%の食塩水180gに食塩水Aを加えると、濃さが15.5%の食塩水400gになりました。食塩水Aの濃さは何%ですか。

- (5) ある先生は毎日学校へ車で通っています。家から学校までの道のりは縮尺1：250000の地図で10.8cmでした。車は1Lのガソリンで15km走ることができます。このとき、家から学校まで往復何Lのガソリンを使いますか。

- (6) 下の図のように、きまりにしたがって1辺3cmの正三角形を並べます。
 正三角形を12個並べるとき、この図形の周りの長さは何cmになりますか。



3 次の「あ」から「お」にあてはまる数を求めなさい。

AさんとBさんはあるお店のクッキーの作り方を参考にして、クッキーを作ることになりました。

材料（クッキー600枚分）

| | |
|---------------------------|-------|
| バター | 1.2kg |
| チョコレート | 1kg |
| <small>まっちゃ</small> 抹茶 | 0.3L |
| <small>さとう</small> 砂糖 | 1.7kg |
| 卵 | 40個 |
| 塩 | 25g |
| 小麦粉 | 1.4kg |

A：「クッキーを1枚作るとすると、バターは「あ」g、抹茶は「い」mL必要ですね。Bさん、何枚のクッキーを作りましょうか。」

B：「一人45枚ずつ合計90枚のクッキーを作るのはどうかしら。」

A：「いいですね。そうしましょう。」

B：「そうすると、小麦粉は「う」g必要ですね。では、はかりますね。」

A：「今、はかりが壊れていて、この前120gのものはかったら180gの目盛りになっていました。その他のものも全て実際の重さの「え」倍が表示されていたので、はかるときは気をつけてください。」

B：「はい、はかりました。それでは、手分けしてほかの材料も用意しましょう。」

(5分後)

A：「すべての材料を用意することができました。これをボウルに入れて混ぜて、まずは全体の $\frac{1}{3}$ の量を170℃のオーブンで15分焼きましょう。」

(さらに15分後)

- A：「あれ？なかなかうまくできませんね。もしかしたら、小麦粉の量が少なかったのかもしれません。もったいないけれどこの焼いてしまったものは食べられませんね。」
- B：「ごめんなさい。用意する小麦粉の重さを間違えました。はかりに表示させなければいけない数の十の位と百の位を逆にした数で、用意してしまいました。」
- A：「気にしないでいいですよ。残っている材料で60枚のクッキーを作りましょう。足りない分の小麦粉をこのはかりの目盛りで gはかって、入れてから焼きましょう。」
- B：「これでうまく焼けるとよいですね。」

